

家庭用及びこれに類する電気機器の安全性—  
第 2-64 部：業務用ちゅう（厨）房機器の  
個別要求事項

## 正 誤 票

| 区分 | 位置       | 誤  | 正  |
|----|----------|--|--|
| 本体 | 7.12.1   | 機器には、…。清掃方法など、使用者による保守時の順守事項も提供しなければならない。                        | 機器には、…。清掃方法など、使用者による保守時の順守事項も提供しなければならない。取扱説明書には、この機器は水を噴射して清掃してはならない旨を記載しなければならない。  |
|    | 15.2     | 使用者が水を満たす機器は、…。さらにその容器の容積の 15 % 又は 10 L のうち、大きい方の量を水を…。          | 使用者が水を満たす機器は、…。さらにその容器の容積の 15 % 又は 10 L のうち、小さい方の量を水を…。  |
|    | 19.1     | さらに、機器の同一部分の異なる機能に対応する異なった設定をする意図の、又は異なる規格によってカバーされる制御装置及び…。     | 異なる規格によってカバーされる機器の同一部分の異なる機能に対応して、種々の設定ができる制御装置及び…。  |
|    | 20.103   | — 故障の場合にも可動部を所定位置に…。<br>適否は、目視検査、及び傾斜部分の任意の点に 340 N の力を加えて判定する。  | — 故障の場合にも可動部を所定位置に…。<br>機器全体又は機器の一部が手によって傾斜される場合、意図した方法以外の傾斜動作で不利な影響を及ぼすことができてはならない。<br>適否は、目視検査、及び傾斜部分のあらゆる点に 340 N の力を加えて判定する。 |
|    | 20.117.3 | — 締付け装置のハンドルは、ハンドルの寸法を 30 mm 以上超える寸法のガード又は最終スライス装置で保護されなければならない。 | — 締付け装置のハンドルは、ハンドルの寸法よりも 50 mm 以上大きな寸法のガード又は最終スライス装置で保護されなければならない。   |
|    | 20.120   | 肉ひき機の危険な可動部は、…。  | バンド形の骨のこの危険な可動部は、…。  |

平成 18 年 7 月 3 日作成